

## 鉄板吊り上げはフック使用で



大径吊りフックと  
専用吊りチェーンです

鉄板の移動、敷きこみには  
写真のような**大径フック**を  
使用していただきたい

なお  
一点吊り状態の鉄板は  
周囲が立ち入り禁止になる  
ことををお忘れなく

介錯ロープなどを使って  
向きを変えたり位置決め  
をしなければなりません



この  
ような  
専用吊り  
金具も  
あります

但し鉄板の中には吊りフックを掛ける  
穴が中央に開いてないものもあり  
レンフロクランプで吊る以外に方法が  
ないものもあります。



左側が「**横吊りクランプ**」  
右側が「**縦吊りクランプ**」

鉄板の吊り上げは**縦吊りクランプ**で

そこで問題になることが、鉄板は縦吊り  
クランプで吊ることが原則であることですが  
縦吊りクランプは敷いてある鉄板に掛けることが  
困難であり、監督署の指導によれば  
「横吊りクランプで鉄板を浮かせてからバタ角などを下に挟み、その後  
縦吊りクランプに吊り具を交換して吊る事」  
という方法を用いなければなりません。

非常に作業性が悪い方法であり、現実の作業には則さない方法と言えます。

よって、鉄板は大径吊りフックによる吊り上げと統一いたしたく、指導並びに大径フックが  
使用できる穴の開いた鉄板を使用するようお願い致します。